

# 発達障害児の生活支援の現状

子どもたちはそれぞれの発達段階やいろいろな活動場面でもさまざまな支援を必要としています。現在の複雑な社会状況の中、子どもたちの生活の中でも子どもたち自身どうにもできず苦戦していること、苦しんでいることなどがあるかもしれません。その中の一つの要因として発達障害が考えられます。いろいろな発達障害については、その原因は脳のはたらかみの違いによるもので、心の病気や育て方によるものではありません。発達障害については周囲の正しい理解と適切な支援が必要であり、それによって状態は改善していきます。現在、支援を要しているだけでも安心して学校生活がおくれることを目指しているのが特別支援教育です。

学校では支援教員の配置や通級教室・特別支援学級などで子どもたちの学級生活が充実したものになるようにさまざまな支援体制をとっています。日光市でも発達相談の事業を展開しています。臨床心理士の先生が各学校を訪問して支援してくれます。もしなにか気になることがありましたら連絡をください。

# 様々な体験から (三年生)

三年生は総合的な学習や社会科で、自分たちの住んでいる日光市について体験を通して学んでいます。地域のみなさんの御協力で、自分たちの課題に合った、たくさんの方の見学場所での体験学習を行いました。興味のある課題を解決するために、見学先では熱心に説明を聞いたり質問をしたりして、真剣に取り組むことができました。早く見学を受け入れ、児童のために説明をしてくださった地域の皆様にご心より感謝申し上げます。

総合的な学習の時間の調べ学習でおせんこう工場に行きました。せんこう工場は、明じ八年、今から百四十年も前にはじまったそうです。おせんこうは、とてもいい匂いに作られていて、作っている人の思いがこめられていることが分かりました。またせんこう工場に行っているいろいろなことを調べたいです。

社会科見学でイオン今市店とふじ食品に行きました。イオンでは、お店の中の、ふだん入れないところに入れていただきました。バックヤードというところです。食品をひやしておくれいぞうこのような部屋がありました。おやし工場では、おやしのことがよく分かりました。三しゆりの豆からもやしを育てているそうです。一週間でもやしができるかと聞いて、おどろきました。



# ものづくりキャラバンに参加して

五年二組 N M

ものづくりキャラバンでは、ボルト締めやボルトつかみなどの体験をしたり、レゴで車の組み立て作業をしたりして、車づくりについて学びました。その中でも関心を持ったことが、ボルトしめの体験です。昔はみんなが苦労していたボルト締めも、機械を使うことで、しめるのもゆるめるのも、約三秒でできたのでとてもおどろきました。私は、ものづくりキャラバンで学んだことを生かして、いろいろなことをかいていきたいと思います。



# 薬物乱用防止教室に参加して

六年一組 S R

私は薬物乱用防止教室で、「薬物は自分が自分でなくなってしまうおそろしい物」ということが分かりました。一回でも使っただけでその効果が出てしまうことも教えてもらったので、例えば誰かにさそわれたとしても「ダメ、ゼッタイ!」と言ってことわるという決心をしました。そして、私のまわりに使おうとしている人がいたら、薬物は本当におそろしい物ということ伝えて、止めたいと思います。



# きれいになりました!

## PTA奉仕作業

九月七日(日)に奉仕作業を行いました。あいにくの雨でしたが、早朝からたくさん保護者の方にお集まりいただき、校舎内の整備に御尽力いただきました。昇降口、トイレの清掃、教室の窓ふきを中心に作業を進めていただき、とてもきれいになりました。特にトイレは使用する児童の人数が多いので汚れ方も激しいのですが、なかなか普段の掃除の時間だけでは隅々まできれいにするのが難しい状況です。また窓ふきも、安全上児童にはさせられません。保護者の皆様の御協力のお陰で、児童も衛生的に、大変気持ちよく過ごすことができます。本当にありがとうございました。

